

2018-19 年度

WEEKLY REPORT



インスピレーションになろう

2018-19 年度 R.I. 会長

バリー・ラシン

Rotary
Club of Nagoya Meieki

クラブ会長方針「若返ろう！ ロータリー活動を通じて」

スローガン「自分たちの足元を照らそう」

名古屋名駅ロータリークラブ
承認：1991 年 4 月 17 日
例会日：水曜日 12:30～
例会場：名鉄ニューグランドホテル

会 長：米坂みよ古
副 会 長：山本裕三
幹 事：加藤祐一
クラブ会報：小俣憲司

●名古屋名駅ロータリークラブ 事務局：TEL.052-453-0808 FAX.052-453-0800 E-mail: meiekirc@f5.dion.ne.jp http://www.nagoya-meiekirc.com

第1267回例会
(カレー)

退会式／出席表彰／外部卓話例会

DVや性暴力の被害者を支援するために。

2018年7月25日(水)
(平成30年)晴 No. 4☐ 司会 中根かつみ 会場運営副委員長☐ ロータリーソング 「芭蕉布」☐ ゲスト紹介

かけこみ女性センターあいち様

性暴力救援センター日赤なごや なごみ 片岡笑美子様

☐ 出席報告

会員総数85名(免除者16名)

義務者出席46名 免除者出席9名 総数55名

出席率70.51% 7月11日分修正出席率97.47%



会長あいさつ

米坂みよ古会長

今週日曜日は名駅薪能です。
台風が近づいていますが、何とか台風が避けていてくれることを願っています。

本日は、かけこみ女性センターあいち様と、性暴力救援センター日赤なごや なごみ様にお話を伺います。私たちロータリアンは様々な面で恵まれており、生活困窮者を支援する立場にあります。昨年、かけこみあいち様とお会いするまでは、日本は平和で、DV被害者がこんなに多く存在していることすら知りませんでした。今日はお2人から衝撃的なお話を伺うことになると思いますが、私たちの出来ることを模索し、男女が共に希望を持って生きていける明るい社会を目指していきたいと思ひます。

☐ 幹事報告 加藤祐一幹事

(1)第17回名古屋名駅薪能と第10回全国学生能楽コンクールが7月29日(日)に開催されます。

(2)今年度のクラブ計画書が完成しました。今年度から追加したのは、①「地区方針・ガバナー特別賞」②「委員会開催、委員会費の請求について」です。「椿賞とは」は大きく見直しました。クラブ情報委員会をはじめ、会員の皆様のご協力に感謝します。

(3)今後の当クラブ単独の夜間例会(例会変更)予定。

2018年 8月22日：暑気払い(納涼) 例会
12月19日：クリスマス夜間家族例会

2019年 2月20日：夜間例会 *

4月10日：夜間例会 *

6月26日：最終夜間例会

(*は、円卓談義でのご意見も踏まえ、立食例会をお酒付きの夜間例会に変更しました)

(4)本日の例会終了後、第1回理事会を開催します。

☐ 退会式

伊藤秀生さん



長いようで短い2年間でしたが、沢山の楽しい思い出をありがとうございました。最近ウォーキングの最中に公園で鉄棒にぶら下がり、懸垂が出来なくて非常にショックでした。これからは週1日の出勤でよくなるので、鍛えて少し体力をつけようかなと思っています。本当にありがとうございました。

☐ 2017-18年度出席表彰

(敬称略)

清水良一出席・ニコボックス委員

★20年間皆出席表彰者(1名)(1998.7.1~2018.6.30)

岩崎光記

★15年間皆出席表彰者(2名)(2003.7.1~2018.6.30)

清水順二 城野八代江

★10年間皆出席表彰者(1名)(2008.7.1~2018.6.30)

藤井圓隆

★5年間皆出席表彰者(1名)(2013.7.1~2018.6.30)

石黒 隆

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です

< 例会開催予定 >

◇第1268回8月1日(水) 通常例会(和食)

誕生日・結婚記念日祝福

地区大会PR(蒲郡RC) 入会式 本田吉宏さん

委員会報告 椿賞委員会 寺島洋治委員長

【例会前】入会説明会

◇第1269回8月22日(水) 例会変更

暑気払い(納涼) 夜間例会

ゲスト 米山奨学生 チンさん

8月8日(水)・8月15日(水) 休会

★ホームクラブ100%出席表彰者(6名)

加藤定伸* 川村勝廣* 神野重行*
小崎誠三 西川達郎 大橋昭治*
* 地区役員特例による



★メイクアップ後100%出席表彰者(46名)

秋田和美	大輪 稔	遠藤泰昭	(藤井圓隆)
服部清純	早川敏江	(石黒 隆)	石川正裕
伊藤秀生	伊藤清志	岩井孝真	(岩崎光記)
神保 誠	筧 正紀	加藤祐一	川田武司
菅垣 建	小林泰敏	小室健次郎	小酒井比呂志
三浦久芳	盛田兼由	両角國男	村端達也
武藤雅之	六鹿敏也	長澤正志	中村 修
小侯憲司	小野沢透	齋藤孝一	笹谷俊道
佐藤 修	(清水順二)	清水良一	(城野八代江)
鈴木康代	高橋健治	高瀬由紀夫	種瀬徹也
寺本直樹	恒川和男	上田和志	山田晃也
山本浩幸	米坂みよ古		

□『第17回名古屋名駅新能』のご案内

新能委員会 遠藤泰昭委員
今週末7月29日(日)に名駅新能が行われます。ご参加頂ける方は所定の場所・時間にお集まり下さい。

外部卓話

「DV被害について

～ よりよい理解と未然防止のために ～

かけこみ女性センターあいち様

ドメスティックバイオレンス(DV)は、配偶者や恋人関係にある(またはあった)者から振られる暴力です。殴る、蹴るだけでなく、暴言、行動規制(家を空けることが出来ないなど)、経済的な暴力(生活費を渡さないなど)、性的な暴力(避妊に協力しないなど)もDVに含まれます。

何があっても暴力は許されません。例えば、冷えたビールを用意していないからといって殴るのは、暴力を振るう側が悪いのであって、振られる側は何も悪くありません。なぜ暴力を振るうかという、相手を自分の思い通りに支配するためです。

また、DV渦中で育つことは子どもにとっては虐待されていると同じことで、脳への影響があります。

配偶者からの暴力被害の経験は、女性で31.3%、男性で19.9%です。平成29年度の警察への相談件数は7万件を超えています。平成13年の20倍です。

「暴力を受けるのに、なぜ家にとどまるのか?」と思われるかもしれませんが、でも、お金も仕事もなく、子供を連れ、家を出る困難さを考えてみて下さい。

かけこみ女性センターあいちは1996年に発足し、DV被害者のためのシェルターを立ち上げました。シェルターの利用は、去年は4件、延べで140日程

でした。ワンルームしかないので、1回に受けられるのは1世帯に限られてしまうのです。私どもの支援は、単に相談を受けるだけでなく、何も持たず家を出た方に着1本から全て揃えるお手伝いや、住まいの確保などもします。講演などで多くの方にDVにご理解を頂く運動もしています。ただ現状は、恒常的な財政難と人材不足で厳しい状況です。何らかの形で活動を支援して頂けると大変嬉しく思います。

「大切なからだとこころを守ろう

～ 性暴力被害の実態と支援体制 ～

性暴力救援センター日赤なごやなごみ 片岡笑美子様

私たちは、「同意のない・対等でない・強要された性的行為はすべて性暴力である」と定義しています。そこには、レイプや強制わいせつなどの他、痴漢や性的な写真を撮ることなども含まれます。

内閣府の20歳以上の男女5,000人への調査では、無理やり性交等をされたことがある女性は7.8%(140人)、そのうちで警察に相談したのはわずか2.8%(2人)でした。その理由は、恥ずかしい、人に言えない、早く忘れたい、自分に悪いところがあったと思っている、などがあります。加害者は8割が何らかの知人で、全く知らない人は1割程です。

性暴力の影響は、女性のからだに対する影響に加え、一番大きいのは精神健康への影響です。性暴力は「魂の殺人」と言われる程、長くトラウマに苦しみます。PTSDで苦しんでいる方も沢山います。

被害直後から、医療・司法・行政にまたがる総合的な支援を一箇所で提供するのがワンストップ支援センターです。「なごみ」は病院拠点型ワンストップ支援センターとして、名古屋第二赤十字病院にあり、性暴力に関する研修を受けた医師、ナースと支援員、MSWが24時間相談を受けています。来院時は面談後、身体的・心理的にきちんと診て、その後、警察、弁護士、精神科、NPOなど関係機関につなぎます。

「なごみ」は開設以来の2年4ヶ月で、新規で433名を受け付け、201名と面談しました。来所者の年齢は20歳代までで7割を占め、未成年も約2割います。今多いのがSNSの出会い系での被害です。

性暴力被害者を支援するこうした活動に、皆様のご理解とご支援を頂けたらと思います。

ニコボックス

- 本日は、かけこみ女性センターあいち様、性暴力救援センター日赤なごやなごみ様、卓話を宜しくお願いします。(米坂みよ古さん)
- 伊藤秀生さん、ありがとうございました。今後とも活躍を!(西川達郎さん)
- 伊藤さん、お世話になりました。大工も頑張ってくださいね。(加藤祐一さん)
- 本日退会致します。2年間、楽しい思い出をありがとうございました。(伊藤秀生さん)
- 伊藤秀生さんの退会、誠に残念です。これからも元気いっぱい生きて下さい。また来てネ!(神野重行さん)
- かけこみあいち様となごみ様の卓話、楽しみにしています。社会奉仕委員長です。(両角國男さん)
- 暑い日が続きます。水分を補給して頑張りましょう!(川田武司さん)
- いよいよ名駅新能本番。今年も頑張ってやりましょう。(服部清純さん)
- 郷土出身力士「御嶽海」の初優勝を祝って!(宮下一成さん)
- 今年も健康に恵まれ、出席表彰を受けることが出来ました。(大橋昭治さん)
- 岩井さん、色々ありがとうございました。(日比野三吉彦さん)
- また、コーヒー代として2名、その他1名よりご協力頂きました。